

🐘 大学周辺まちあるき 🐘

～ナウマンゾウ・消えた貨物線・あびこ観音～

私たちが学ぶ大阪市立大学は、大学自体が古い歴史を持つだけでなく、その周辺には古代から近代に至る大阪の歴史の形見が遺されています。秋の午後、大学周辺のまちあるきをしてみませんか。住吉区の文化資産を語るボランティア活動をされておられる「すみよし歴史案内人の会」の皆さんが歴史の魅力を繙いてくれます。

日時：2017年10月26日（木） 16:30～18:30（予定）

集合：大阪市立大学一号館正面玄関前

定員：先着 100名

費用：200円 ※資料、保険代として当日の集合後、すみよし歴史案内人の会のスタッフが徴収します。
釣り銭のないよう準備してきてください。

申込：10月5日までにメール（宛先 chikouken@lit.osaka-cu.ac.jp）にて申し込み
※定員になり次第締切。メールタイトルを「まちあるき参加希望」とし、メール本文に学部と学科、学年、氏名を記して下さい

コース：大学を出発後①我孫子検車場跡②アピナンミュージアム③^{よさみ}依網池跡④^{よさみ}阪和貨物線跡⑤^{おおよさみ}大和川堤防⑥^{おおよさみ}大依羅神社⑦^{おおよさみ}菟田土地改良記念会館⑧あびこ観音



②ナウマンゾウの足跡化石（アピナンミュージアム・複製）

①我孫子検車場跡（浅香中央公園）

1960年～1987年まで使用された地下鉄検車場。跡地は浅香中央公園や住吉スポーツセンター、大阪市立我孫子南中学校等の文教施設になっている。



②アピナンミュージアム（我孫子南中学校内）

1995年の開校に先立っての発掘調査で、貴重な旧石器時代のナウマンゾウの足跡をはじめ多くの考古学的遺物・化石が発掘された（山之内遺跡）。



③^{よさみ}依網池跡

日本最古の灌漑用につくられたため池のひとつ。記紀には5世紀頃、勅命によって作られたとある。摂河泉（摂津・河内・和泉の三国）に灌漑する大貯水池であった。

④^{よさみ}阪和貨物線跡

かつて大阪府八尾市の関西本線八尾駅と大阪市住吉区の阪和線杉本町駅を結んでいた貨物線の通称。正式には関西本線の支線。2009年廃止。



⑤^{よさみ}大和川堤防

かつての大和川は河内平野を北上するものであったが、たびたび洪水に見舞われた。庄屋中基兵衛らが中心となって1704年11月、現在の場所に付け替えられた。



⑥^{おおよさみ}大依羅神社

^{たけとよはすはらわけのみみ}建豊波豆羅和氣王と住吉三神を祀る。合併により依羅村ができたとき、元の村々の鎮守八柱も合祀された。古代の住吉郡では、住吉大社と並ぶ大社であり、1800年前の創建といわれる。

⑦^{おおよさみ}菟田土地改良記念会館

周辺地域の土地利用の変遷を示すパネル展示などがある。



⑧^{おおよさみ}あびこ観音（吾彦山大聖観音寺）

観音宗総本山で546年創建。日本最古の観世音菩薩の寺院で厄除の寺として知られる。本尊の聖観世音菩薩は身の丈1寸8分（約5.5cmの胎内仏）で、年に一度御開帳が行われる。



主催：大阪市立大学文学部、すみよし歴史案内人の会
協力：大阪市立大学地域連携センター、大阪市住吉区役所